

## 第364回矢吹町議会臨時会 平成23年10月19日開催

- ◎中畑公民館災害復旧工事請負契約の締結について …………… 可決
- ◎平成23年度矢吹町一般会計補正予算 …………… 可決
- ◎平成23年度矢吹町農業集落排水事業特別会計補正予算 …………… 可決

## 第365回矢吹町議会臨時会 平成23年11月14日開催

- ◎災害復旧事業47-2号 47-1018号工事請負契約の締結について …… 可決
- ◎公共下水道災害復旧工事（2工区）請負契約の締結について …… 可決
- ◎矢吹町大和久地区第一回工事（災害復旧）請負契約の締結について …… 可決
- ◎矢吹町本村地区第二回工事（災害復旧）請負契約の締結について …… 可決
- ◎平成23年度矢吹町一般会計補正予算 …………… 可決



### 矢吹町議会活性化調査 特別委員会中間報告

◎委員長 遠藤 守  
○委員 全議員

矢吹町議会活性化等調査特別委員会は、議会の活性化を図ることを目的に、議長を除く15名の全議員により設置されました。更にその中から、専門部会6名の委員を選任し、現在本議会が抱えている課題の抽出項目を絞り、具体的な方策について3度協議して参りました。

また専門部会の意向を受け、本委員会を4回開催して意見交換を行ない、中間報告をまとめました。

一、調査研究事項と調査研究結果に関しての対応

- (1) 議員定数・議員報酬等（処遇について）
- (2) 議員提出議案（発議）に向けた取り組み
- (3) 一問一答方式の導入について
- (4) 議長・副議長の任期期間の検討
- (5) 議会報告会

■今後の取り組みと対応に向けて

議員発議の提出に向けた取り組みについては、その流れや体制作りの面からも矢吹町議会のルール作りを定めることを望むものであるが、スタートは議長からの呼びかけを持って進めることが望ましいと考えます。

また、本調査研究事項については、平成24年3月の最終答申に繋げていきます。



### 大震災及び原発事故 調査特別委員会

この復旧への道は厳しく、完全復興には半世紀にも及ぶと言われております。

福島原発事故による被害は、立地周辺市町村はもとより、県民全てに及び、その損害に対する全ての責任は、原子力行政を推進してきた国、東京電力に起因するもので、矢吹町民には何の責任もありません。

矢吹町議会は、皆様の安全、安心のため、経験のない未知の分野の放射性物質への対応、健康、農産物をはじめとした経済への影響など多大な損害に対し将来の矢吹町が、夢と希望に満ちた町になるよう町民と共に考え、その対策を講じるため、調査研究をして参ります。

◎委員長 吉田 伸  
○委員 全議員  
■東日本並びに東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査特別委員会

記

- ① 23市町村に限定した賠償指針を撤回し、賠償の対象を福島県全域とする。
- ② 未来を創る子供達の健康を守る運動を推進する。

平成23年12月12日